

名古屋大学宇宙地球環境研究所教員公募（ISEE 人事公募平成 29 年度第 4 号）

1. 公募人員：教授 1 名

2. 所 属：気象大気研究部

3. 公募分野：名古屋大学宇宙地球環境研究所（以下、本研究所）では、地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互作用の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することをミッションとしています。また、宇宙科学と地球科学を結びつける唯一の共同利用・共同研究拠点としての役割を担い、様々な共同研究を推進しています。その中で気象大気研究部は、化学・物理学・気象学などの広範な切り口から観測・実験・モデル計算を通して大気科学の研究を推進しています。

今回の公募では、気象大気研究部の教授として、エアロゾルや大気微量成分などの大気圏における物質循環に関わる研究を化学的な視点から推進していただける方、また、気象大気研究部の将来計画の策定・推進にあたって中心的な役割を担える方を求めます。さらに、宇宙－太陽－地球システムという包括的な視点から領域横断的な融合研究プロジェクトを積極的に推進していただける方、あるいは気球・ドローン・航空機・人工衛星等を用いた新たな計測手法の開拓に意欲のある方（この場合は着任後に本研究所附属の飛翔体観測推進センターの兼任をお願いいたします）、新たな地上からの測定手法や実験手法の開拓に意欲的な方等の応募を特に歓迎いたします。

また、全国共同利用・共同研究拠点としての本研究所の役割を理解し、大気化学分野の研究者コミュニティと協力して共同利用・共同研究の推進、人材育成に積極的に取り組んでいただける方、また、大学院理学研究科の協力教員として、学生の教育にも熱意を持って取り組んでいただける方を希望します。

4. 応募資格：

- 1) 博士の学位を有すること。
- 2) 国籍は問わない。ただし、職務遂行に必要な日本語能力を有すること。

5. 着任時期：平成 30 年 4 月 1 日以降、できるだけ早い時期

6. 応募締切：平成 29 年 9 月 29 日（金）必着

7. 選考方法：書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。

8. 提出書類：

- 1) 履歴書
- 2) これまでの研究内容（A4 で 2 枚以内にまとめて下さい。）
- 3) 業績リスト（主要論文 5 編のコピー各 1 部も添付して下さい。）

- 4) 外部資金の獲得状況（科研費とそれ以外を分けて記載して下さい。）
- 5) 今後の研究計画と着任後の抱負（A4で4枚以内にまとめて下さい。特に、教育及び本研究所の共同利用・共同研究に対し、どのように貢献しようとしているのかについても、明確に記載して下さい。）
- 6) 着任可能時期
- 7) 2名の方からの推薦書、または本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先を記入した書面

9. 送付先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 F3-3(250)

名古屋大学研究所事務部総務課総務第二係

電話：052-747-6303 FAX：052-747-6313

封書の表に「名古屋大学宇宙地球環境研究所気象大気研究部教授公募書類在中」と朱書し、簡易書留にて郵送願います。

10. 問合せ先：

1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 F3-3(250)

名古屋大学研究所事務部総務課総務第二係

電話：052-747-6303 FAX：052-747-6313

2) 研究内容等について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 F3-3(250)

名古屋大学宇宙地球環境研究所 気象大気研究部

教授・部門主任 水野亮

電話：052-747-6319 FAX：052-747-6315

11. その他：本教員公募の選考は、名古屋大学宇宙地球環境研究所人事選考委員会の選考に基づき、同運営協議会の意見を求めて同教授会で決定します。ただし、該当者がいない場合は決定を保留します。なお、応募書類は原則返却しません。本研究所の教員の公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報を責任をもって破棄いたします。また、本研究所では、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

本研究所の構成（基盤研究部門・センター）及び、本研究所が推進する融合研究プロジェクトについては、下記ホームページをご参照下さい。

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/research.html>